

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法
償却対象なし。

(2) 引当金の計上基準
・退職給付引当金
事務局職員の退職給付に備えるため、当期末における要支給額を、計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,882,500	146,875	0	3,029,375
公益事業引当資産	1,400,000	0	0	1,400,000
周年行事引当資産	1,200,000	0	0	1,200,000
小 計	5,482,500	146,875	0	5,629,375
合 計	10,482,500	146,875	0	10,629,375

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	(5,000,000)	0
小 計	5,000,000	0	(5,000,000)	0
特定資産				
退職給付引当資産	3,029,375	0	0	(3,029,375)
公益事業引当資産	1,400,000	0	(1,400,000)	0
周年行事引当資産	1,200,000	0	(1,200,000)	0
小 計	5,629,375	0	(2,600,000)	(3,029,375)
合 計	10,629,375	0	(7,600,000)	(3,029,375)

4. 引当金の明細

引当金の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額 目的使用	期末残高
退職給付引当金	2,882,500	146,875	0	3,029,375
合 計	2,882,500	146,875	0	3,029,375

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
受取全法連助成金	全法連	0	4,671,400	4,671,400	0	
合 計		0	4,671,400	4,671,400	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	4,671,400
合 計	4,671,400